

MB&F M.A.D. Gallery は、中国人アーティスト、夏航の展覧会を主催できることをたいへん嬉しく思う。彼の動く彫刻は、ステンレススチール製エイリアンのような生き物とチューブ状の別世界の「乗り物」だ。だが最も重要なのは彼の作品に遊び心があることだ。「遊び(play)」というテーマが繰り返し夏航の彫刻に吹き込まれ、この才能あるアーティストは見る者と作品との間の相互の関わり合いを促している。絶えず変化する環境で育った夏航は、彫刻がただ静止したアート作品として置かれ、賞賛されることだけを求めてはなかった。それ故、彼は、見る者が作品に触り、作品と関わり、作品の形を変えてまで私たちに笑顔をもたらそうとした。

夏航の機知に富んだ彫刻は、M.A.D. Gallery に彩りを添えるだけのものではない。夏航は、MB&F の新しい Legacy Machine No.1 Xia Hang においてユニークなパワーリザーブ測定器もデザインした。これは彼の象徴的な作品「コンママン(comma men)」のミニチュア版である。夏航の全作品は 2 月 27 日までに展示される予定だ。

1978年に中国遼寧省瀋陽市で生まれた夏航はわずか10歳から絵を描き始め、中国の魯迅美術学院を卒業して美術学士号を取得する。その後、中国の中央美術学院彫刻系を卒業し、美術修士号を取得している。

夏航が鏡面仕上げのステンレススチール製のコンマの形をした人間の集団を制作したのは彼がまだ学生の時であったが、この作品が後に、彼の代表的作品となるエイリアンのような彫刻作品の青写真を築くこととなる。「コンマは中国語を書くときにも使いますが」と彼は言う。「この「コンママン」は太った小さな男の子を表しています。」

よく均整のとれた形とシルバーの外観をしたこの小さなコンママンは、ターミネーター2 に出てくる変形する液体金属の悪役の遠い親類、あるいはそのペットのようだ。M.A.D. Gallery には 8 人のコンママンがいる。怒り心頭 (Being Angry)、それは私のもの (It's Mine)、遠くない (Not Far)、会議中 (Having a meeting)、行く予定 (I'm Coming)、お腹いっぱい (I'm Full)、他に誰がレンガを積む (Who else brick)。

夏航のコンママンは、彼の他の彫刻と比べると小さい。たとえば、圧倒的な存在感の間近 (Coming Soon) は決して臆病な人向けではない。この彫刻のサイズは 180cm (6ft) x 80cm (2.5ft) x 170cm (5.5ft) と堂々たるものであり、チューブ状のステンレススチール製の三輪車を逆さにしたものと言えるかもしれない。「間近 (Coming Soon)」は、ジュネーブのペダル駆動の人口を 2 倍に押し上げている。これは、自転車乗りを明らかに楽しんでいる、ボード上に見事に作られた 1 組のコンママンのおかげだ。M.A.D. Gallery は、「間近 (Coming Soon)」と一緒に、夏航による他の「乗り物」の彫刻、帰宅 (Going Home) も展示している。

見る者の現在の気分に応じて、「間近 (Coming Soon)」の意味を少なくとも 2 つの形態で表すことができる。これは、作品の形を広げる可能性を多数提供することで、一般に静止の性質を示す用語である「彫刻」の定まった定義を崩す夏航の取り組みを象徴するものだ。実際に夏航は、自身の彫刻をおもちゃのようなものだと考えてほしいと言っている。人々に作品に触れ、遊んでもらいたいのだ。

その信条をよく表しているのが、2008 年に開いた展覧会のタイトル「手を触れて触れないでください」だ。「触れないで」には、取り消し線が引かれている。これは、地球上のほとんどのミュージアムやギャラリーの黄金律に対する彼の不満を表している。彼は語る。「アート作品の展覧会に行くと、必ず隅に「手を触れないでください」と小さく表示されています。こうした表示によってアート作品と見る者との間に距離が生じてしまうのです。アートを身近なものにし、彫刻としてのおもちゃ作り、おもちゃとしての彫刻作りをすることが私の目標。私はいろんなタイプのゲームやおもちゃが大好きで、これが自分の彫刻のインスピレーション源になっています。」

夏航は、ある同国人アーティストたちとは違い、社会的活動家や政策批評家になることを気取っているのではないと聞いても、驚くには当たらない。「歴史を作るという使命感や、アーティストとしての社会的責任のためにこの仕事をしていると言うなら、嘘をついていることになります。ただこの仕事が好きなんです」と彼は語る。「そして、これで人並みの暮らしができればそれで十分。」

彫刻を始めた当時から、夏航はスチールに愛着を覚え、その強度と高い光沢に魅了されてきた。彼は語る。「輝きや耐久性に惹かれているのかもしれませんが。金属は石や木材よりずっと強いのに、とても薄く延ばすこともできる。いろいろな形に姿を変えろという点が、人間の性質と似ていると思います。」

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:

Juliette Duru, MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

E メール jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36

MB&F の創設者でありクリエイティブディレクターを務めるマクシミリアン・ブッサーは、数年前、中国人アートコレクターの友人を通して夏航を初めて紹介され、北京のはずれにある彼のアトリエを訪ねた。「あれは、おもちゃ工場に行った子供のような気分だったよ！」とブッサーは語る。彼は、ジュネーブの MB&F M.A.D. Gallery で夏航の作品展覧会を開くことをすぐに提案した。夏航はそのチャンスに飛び付き、こう語る。「M.A.D. Gallery はたいへん特徴のあるユニークなギャラリーだと思います。機械によるアートは私の好きな題材です。」

夏航と MB&F は意気投合し、Legacy Machine No.1 (「LM1」) Xia Hang でのコラボレーションが決まった。LM1 Xia Hang は、LM1 のオリジナルの 19 世紀の懐中時計にインスパイアされた特徴のすべてを備えつつ、それにひねりを加えている。パワーリザーブは現在、夏航のデザインによるつややかに磨かれた小さなアルミニウム製コンママンによって示される。ムーブメントが完全に巻き上げられているとき、フィギュアは背筋を伸ばして座り(ミスター・アップ)、巻き上げ残量が少なくなるにつれて次第に前屈みになってゆく(ミスター・ダウン)。LM1 Xia Hang には、磨き上げられたステンレススチール製のミスター・アップとミスター・ダウンが、作者のサインの入ったフルサイズの一対の彫刻となって同梱されている。

「M.A.D. Gallery での最高のアーティストたちのキュレーションを通じて、MB&F のマシーンを共同で創り出せる可能性が見えてきた」とブッサーは語る。「初めて(次回もあることを祈ろう)、MB&F M.A.D. Gallery のアーティストと MB&F の腕時計 (LM1) がコラボレートして、Legacy Machine No.1 Xia Hang は誕生した。」

今年は何があっても、ジュネーブの MB&F M.A.D. Gallery で開催される夏航の動く彫刻をお見逃しなく。